

H24 年度千葉県郡市トレセン 6 年生大会優勝報告

昨年に続き八千代初の 2 年連続の連覇を達成することが出来ました
これまでの環境を整えて頂いた協会 4 種関係者並びに保護者の皆様ご協力大変有難うござ
いました心よりお礼申し上げます。

トレセンコーチ 佐藤 (村上 SC) 保坂 (大和田 FC) の熱い指導のもと
昨年同様選手・スタッフ一丸高い意識を持ち日頃の練習から拙さ琢磨してまいりました、
選手と共に【フクアリ】のピッチに立とうを、合言葉にジュニア年代の集大成として今大会
に挑みました、昨年度より更に個々の技術をベースに判断力・創造性・戦う意識を植え付
けて来ました、まずは相手に合わすのではなくいかに自分達のサッカーがピッチで表現出
来るか選手には強く要求してきました。

(試合経過)

1 次リーグ

八千代 10-0 千葉中央

八千代 0-1 松戸

松戸 2-5 千葉中央

3 チーム同勝ち点 3 で得失点差で八千代 1 位通過

1 次リーグ強敵 松戸は八千代のストロングポイントであるサイド攻撃を封じ DF の数的優
位を生かし低い位置でのブロックを形成守備重視の戦術からカウンター攻撃で八千代の連
携ミスを誘い失点、後半は寒さと 2 試合目の疲労から足が止まり悪循環から失点 1 点が重
く押し掛かり 0-1 で敗戦リーグ敗退を覚悟しました、選手達はあっけない幕切れの悔しさ
で号泣しましたが八千代以上に 2 試合目の松戸は足がとまり千葉中央に敗戦、運よく得失
点差により 2 次リーグ進出が決まりました。

2 次リーグ

八千代 10-0 若葉区

八千代 4-0 市原

八千代 1 位通過/準決勝進出

2 次リーグは松戸戦の敗戦を引きずることなく自分達のサッカーをやり切ることで本来の
攻撃力を思う存分発来、特にアタッカー陣 (FW 吉田・FW 正田・MF 影山・FW 堤) の得点で
強敵の市原/若葉を退けフクアリの準決勝にコマを進めることになる。

準決勝第一試合

八千代 2-1 市川

準決勝昨年同様の組み合わせとなりました、昨年は激しい点の取り合いになり激戦を八千代が制しお互いの内は承知でしたが、相手の攻めてを消すのではなく自分たちのスタイルを貫き通す戦いとなりました、八千代の立ち上がり硬さはありませんでしたが徐々にペースを握り運よく 2 点を先制し主導権を握りました、後半は市川の猛攻に合いましたが GK 工藤を中心にボランチ山田・佐藤・DF 宮地・嶋原・佐伯・平塚らが体を張ったプレーで凌ぎ切り決勝にコマを進めました。

決勝

八千代 7-1 稲毛区

2 年連続の決勝戦のピッチ（フクアリ）選手にはトレセン最後の試合悔いを残さず全力を出し切ろうとピッチに送り出しました、立ち上がりから硬さもなく八千代本来の攻めの姿勢を貫き通し稲毛を圧倒、また控え選手全員ピッチに立ち快勝しました
集大成として挑んだ大会で優勝という最高の形で締めくくれたことは、選手の自信と誇りとなり輝き続けることと思います。

八千代市サッカー協会 4 種 技術委員長 藤野義博